

編集委員会から

PF ニュース送付希望の方へ

PF ニュースでは送付申し込み登録制度を導入しております。送付をご希望の方はお手数ですが、PF ニュースホームページ (<http://pfwww.kek.jp/publications/pfnews/>) の登録フォームよりお申し込み下さい。登録の有効期限は毎年年度末(3月末)までとさせていただきますので、次年度も送付を希望される方は改めて登録が必要です。ホームページ上の更新フォームにてお申し込み下さい。送付先に変更がなければ、お名前と登録番号の入力だけで更新できます。また、更新フォームには簡単なアンケートがありますのでご協力をお願い致します。

今まで自動的に送付されていた過去の課題責任者並びに課題参加者、現在有効課題に参加している方は登録が必要ですが、下記の方々のご登録いただかなくても自動的に送付されます。

1) PF 懇談会会員

会員期間中は PF ニュースを送付します。年度末の更新手続きは必要ありません。

2) 共同利用実験課題責任者

課題の有効期間中は PF ニュースを送付します。複数の課題をお持ちの場合、送付期間は自動的に最新課題の有効期間まで更新されます(送付は1冊です)。有効課題の期間が切れると PF ニュース送付登録は消去されます。送付の継続を希望される方は登録フォームにてご登録下さい。

3) 図書館や図書室等

これまで通り寄贈いたします。

4) 物構研運営会議委員、放射光共同利用実験課題審査委員

委員任期中は PF ニュースを送付致します。

5) 加速器奨励会役員・評議員・賛助会員

これまで通り加速器奨励会事務局より送付致します。

6) PF にメールボックスをお持ちの方

これまで通りメールボックスに配布致します。

また、PF ニュースでは皆様からの投稿をお待ちしております。詳細は事務局または PF ニュース HP をご覧下さい。

【最近の研究から】

PF で行われた実験、研究の成果をお寄せ下さい。

【建設・改造ビームラインを使って】

特にビームラインの改良点、他のビームラインとの比較、要望等を是非お聞かせ下さい。

【ユーザーとスタッフの広場】

PF での実験の成果等が認められ受賞された方、海外放射光施設に滞在、訪問された方、国際会議等に参加された方、どうぞご投稿下さい。また PF に対するご意見等がありましたら是非ご投書下さい。

【PF 懇談会だより】

ユーザーグループのミーティング、活動・運営報告等がありましたらお寄せ下さい。

宛 先

〒 305-0801 茨城県つくば市大穂 1-1
高エネルギー加速器研究機構
物質構造科学研究所 放射光科学研究施設内
PF ニュース編集委員会事務局
TEL : 029-864-5196 FAX : 029-864-2801
E-mail : pf-news@pfqst.kek.jp
URL : <http://pfwww.kek.jp/publications/pfnews/>

編集後記

PF ニュースを編集する立場となって2年目。一研究者・一読者の視点とは異なる角度から PF を知る機会を得られたことに感謝しています。科学技術の世界における放射光利用研究の重要性はさらに大きくなっているようです。九州でも待望のシンクロトン光施設が稼働し、日本でのシンクロトン光の利用者の裾野はさらに拡大するでしょう。そして、共同利用施設としての PF の役割と意味はますます大きくなると思います。ホームページを含む電子媒体が拡大する中、PF の「今」を伝える PF ニュース誌がホットで冷静な媒体として円熟味をもつものとなればと思っています。編集員の一人として、PF の様子、役立つ情報、研究の最前線の発信のみならず、PF 利用者の声をさらに反映していけるよう微力ながら尽くしていきたいと思っています。(A.K.)

委員長	伏信 進矢	東京大学大学院農学生命科学研究科		
副委員長	加藤 龍一	物質構造科学研究所		
委員	五十嵐教之	物質構造科学研究所	江島 丈雄	東北大学多元物質科学研究所
	岸本 俊二	物質構造科学研究所	木村 正雄	新日本製鉄(株)
	久保田正人	物質構造科学研究所	香野 淳	福岡大学理学部応用物理学科
	坂本 一之	千葉大学大学院自然科学研究科	高橋 嘉夫	広島大学大学院理学研究科
	竹下 宏樹	長岡技術科学大学物質・材料系	張 小威	物質構造科学研究所
	平田 浩一	産総研計測標準研究部門	宮内 洋司	物質構造科学研究所
事務局	高橋 良美	物質構造科学研究所		